

## 2 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 基本方針	職業生活と家庭生活との両立の推進
(2) 基本施策	仕事と子育ての両立の推進 共働き世帯の増加に対応するため、仕事と子育てが両立できる体制の整備・充実を図ります。 また、家庭において固定的な性別役割分担意識にとらわれず、男女が協働で子育てを行えるよう、意識啓発に努めます。
(3) 事業の概要	育児等の援助を受けたい者と援助を行える者からなる「ファミリー・サポート・センター」事業を運営することにより、地域における会員同士の相互援助活動を支援し、仕事と育児を両立できる環境を整備し、地域の子育て支援基盤を整備することにより、保護者等の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図ります。
(4) 基準値 (平成15年度)	○ファミリー・サポート・センター 本部1箇所(保育課内)
(5) 目標値 (平成21年度)	○ファミリー・サポート・センター 本部1箇所 支部1箇所 事業の広報、その他事業との調整を図り、効率的・効果的な実施を検討します。
(6) 平成19年度事業計画・事業報告	
①事業概要	設立年月日：平成13年4月1日 運営方法：直営 職員配置：アドバイザー2人 開設日数：週5日(月～金) 開設時間：8:30～17:15
②事業計画	(1) 本年度会員数(見込み) 提供会員(サポートを提供する)：262人 依頼会員(サポートを受ける)：1,140人 両方会員(上記の両方)：207人 合計：1,609人  (2) センターの業務内容 ①会員の募集、登録その他の会員組織業務 ②相互援助活動の調整等 ③会員に対して相互援助に必要な知識を付与する講習会の開催 ④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催 ⑤子育て支援関連施設・事業(乳児院、保育所、地域子育て支援センター事業、病後児保育事業、子育て短期支援事業、児童館等)との連絡調整  (3) センターで扱う相互援助活動 ①保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり ②保育施設までの送迎 ③放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり ④学校の放課後の子どもの預かり ⑤冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり ⑥買い物等外出の際の子どもの預かり ⑦その他
③事業報告	(1) 本年度会員数(実績) 提供会員(サポートを提供する)：235人 依頼会員(サポートを受ける)：1,135人 両方会員(上記の両方)：188人 合計：1,558人  (2) センターの業務内容 ①会員の募集、登録その他の会員組織業務 ②相互援助活動の調整等 …(3)の実績のとおり ③会員に対して相互援助に必要な知識を付与する講習会の開催 …年7回開催、のべ145人参加 ④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催 …年1回開催、25人参加 ⑤子育て支援関連施設・事業(乳児院、保育所、地域子育て支援センター事業、病後児保育事業、子育て短期支援事業、児童館等)との連絡調整 …随時  (3) センターで扱う相互援助活動(5,312件) ①保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり 354件 ②保育施設までの送迎 1,234件 ③放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり 495件 ④学校の放課後の子どもの預かり 195件 ⑤冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり 40件 ⑥買い物等外出の際の子どもの預かり 105件 ⑦その他 2,889件 ・子どもの習い事等の援助 (1,399件) ・放課後児童クラブの迎え (732件) ・保護者の短時間・臨時的就労の場合の援助 (300件) ・子どもの病気時の援助ほか (458件)